

Mizuho Daily Market Report

2023/9/28

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.03	149.63	+0.56	+1.29
EUR	1.0567	1.0503	▲0.0069	▲0.0158
AUD	0.6380	0.6353	▲0.0044	▲0.0095
SGD	1.3698	1.3726	+0.0037	+0.0073
CNY	7.3081	7.3118	+0.0006	+0.0255
MYR	4.7044	4.7087	+0.0179	+0.0224
THB	36.56	36.53	+0.17	+0.47
IDR	15524	15520	+30	+136
PHP	56.93	56.94	▲0.03	+0.12
INR	83.23	83.23	▲0.01	+0.15
VND	24391	24398	+13	+108

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.608%	+7.2 bp	+20.1 bp
日本(10年)	0.741%	+0.0 bp	+1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.843%	+3.5 bp	+14.1 bp
オーストラリア(5年)	4.086%	▲2.4 bp	+10.9 bp
シンガポール(5年)	3.345%	▲0.9 bp	+7.2 bp
中国(5年)	2.536%	▲0.4 bp	+1.7 bp
マレーシア(5年)	3.721%	▲0.3 bp	+2.5 bp
タイ(5年)	2.869%	▲1.2 bp	+7.7 bp
インドネシア(5年)	6.513%	+1.9 bp	+11.9 bp
フィリピン(5年)	6.112%	▲0.6 bp	+2.4 bp
インド(5年)	7.177%	+0.7 bp	+2.4 bp
ベトナム(5年)	1.950%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,550.27	▲0.2%	▲2.6%
N225(日本)	32,371.90	+0.2%	▲2.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,131.68	+0.1%	▲3.4%
ASX(オーストラリア)	4,118.27	▲0.5%	▲1.9%
FTSTI(シンガポール)	3,200.03	▲0.5%	▲1.3%
SSEC(中国)	3,107.32	+0.2%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	66,118.69	+0.3%	▲1.0%
SETI(タイ)	6,937.83	+0.2%	▲1.1%
JKSE(インドネシア)	1,440.11	▲0.4%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,374.68	+1.8%	+5.5%
SENSEX(インド)	1,497.15	+0.2%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,153.85	+1.4%	▲5.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.46	+1.0%	▲0.4%
金	1,875.12	▲1.3%	▲2.9%
原油(WTI)	93.68	+3.6%	+3.8%
銅	8,056.50	+0.3%	▲2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.50	-	150.50
EUR/USD	1.0480	-	1.0580
AUD/USD	0.6330	-	0.6430
USD/SGD	1.3670	-	1.3750
USD/CNY	7.2900	-	7.3400
USD/INR	4.6890	-	4.7140
USD/THB	36.50	-	36.80
USD/IDR	15500	-	15540
USD/PHP	56.80	-	57.20
USD/INR	82.80	-	83.45
USD/VND	24,100	-	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台前半でオープン。取引開始前、鈴木財務相から「強い緊張感をもって動きをみている」と円安けん制があったものの下げ幅は限定的。仲値通過後には人民元上昇を背景に円でもドル売りが進み148円台後半まで値を下げたものの、相応に押し目買いが入る中でドル買い優勢となり、149円台前半まで上し、そのまま海外時間に渡った。アジア通貨は大半が下落。タイバーツとマレーシアリングの下げが目立っている。米連邦準備理事会(FRB)のタカ派的な姿勢が米国債利回りを押し上げる中、堅調なドルに圧迫されている。

海外市場のドル円は149円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米8月耐久財受注(前月比)が予想を上回るも、反応薄。その後、米金利が上昇する展開に買いで反応し、149円半ばまで上伸する。午後米金利が高水準で推移する展開がドル高基調を強め、149円台後半まで続伸し、3日連続での年初来高値を更新。買い一巡後は小幅反落し、149円台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは上昇。朝方までは長期ゾーン以降を中心に買われる展開となっていたものの、この日発表の米経済指標が強含んだ他、ミネアポリス連銀カシカリ総裁より追加利上げの可能性が示唆されたことや、終日堅調な原油価格にインフレ長期化が連想されたこともあり売り優勢。10年債利回りは4.6%を上抜けて終了。

【予想】

本日のドル円は、引き続き底堅い値動きを予想。日銀の議事要旨では、緩和姿勢が再確認されたほか、米国の原油在庫減少から原油は再び上昇トレンドへ。150円が目前となり、待ったなしの状況か。引き続き、円安けん制発言に対する警戒感はあるものの、基本的にはドル買い優勢の展開が続くものと思われる。日銀が取れるカードも限定的であると言え、残弾を数え始める展開は避けたいのも正直なところか。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(2Y)
(アジア) 2Q 中国 経常収支(確)
(アジア) 8月 豪 小売売上高
(アジア) 休場 マレーシア、インドネシア、韓国
(欧州) 8月 伊 PPI
(欧州) 8月 西 小売売上高
(欧州) 9月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確)
(欧州) 9月 ユーロ圏 鉱工業信頼感指数 / サービス業信頼感指数
(欧州) 9月 伊 景況感指数 / 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数
(欧州) 9月 独 CPI(速)
(欧州) 9月 英 全国住宅価格
(欧州) 9月 西 CPI(速)
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)
(米国) 2Q GDP / GDP価格指数 / コアPCE価格指数
(米国) 8月 中古住宅販売仮契約
(米国) 9月 カザフスタン連銀製造業活動
(米国) ケールスビー・シカゴ連銀総裁講演
(米国) ハウエルFRB議長講演
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。